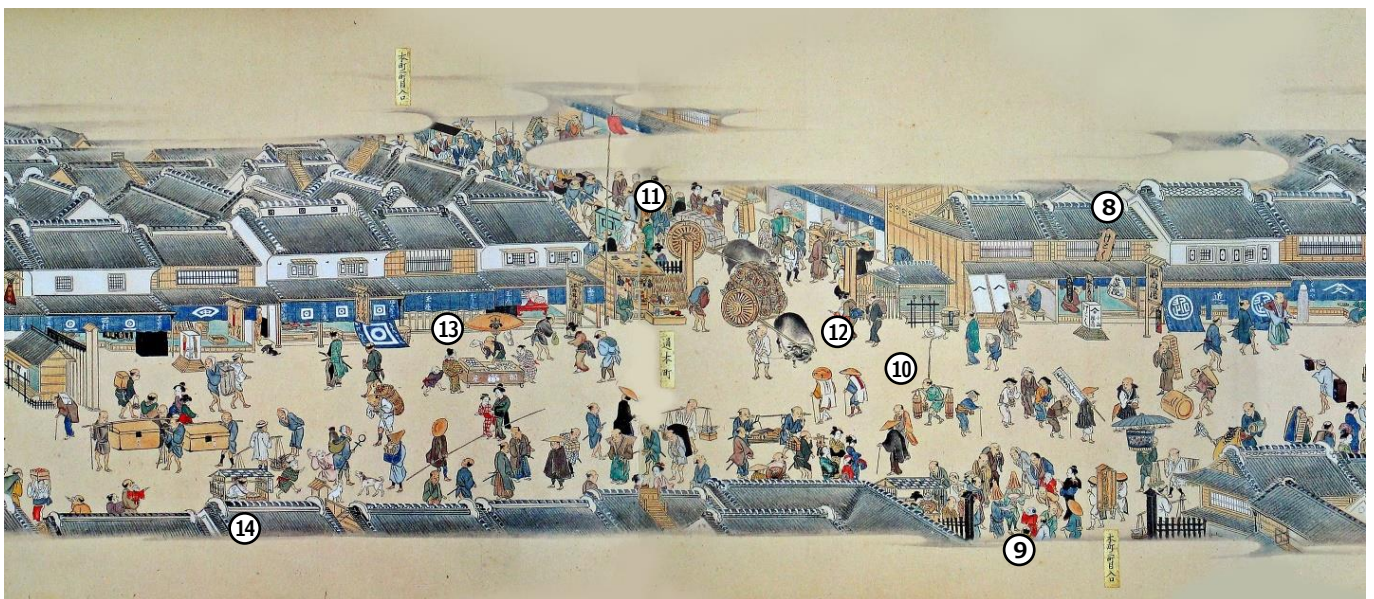


「^きだいしょうらん」にえがかれた江戸^{えど}

「^{しょうぐん}将軍のおひざもと」とよばれた江戸では、全国から人やものが集まり、にぎわいました。「^{にほんばし}熙代勝覧」は、江戸時代の後半にえがかれた絵巻です。日本橋の近くの 764mの通りやまちなみがえがかれています。「熙代勝覧」にえがかれた江戸の人々を見てみましょう。



- ① ひな人形やひなかざりを売る市場 ② 食べ物を売る屋台 ③ 武士やその家族が乗っている乗り物
- ④ 花を売る人 ⑤ 本をあつかう店
- ⑥ 火事を^{かんし}監視するやぐら（火の見やぐら） ⑦ しし^{まい}舞



- ⑧ 薬屋 ⑨ 当時の新聞を売る人（読^{よみ}売り） ⑩ 水を売る人 ⑪ 町人^{ちやうにん}が乗る乗り物
- ⑫ 荷物を運ぶ牛 ⑬ あめを売る人 ⑭ すしの屋台

「熙代勝覧」の一部（ベルリン国立アジア美術館蔵^{そう}）